

2025年5月28日

各位

会社名 株式会社コレックホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 栗林 憲介  
(コード番号：6578 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役副社長グループCFO 西崎 祐喜  
(TEL. 03-6825-5022)

**上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況について**

当社は、2021年12月16日に、スタンダード市場における上場維持基準への適合に向けた計画を提出し、その内容について開示しております。また、昨年新たに2029年2月期を最終年度とする中期経営計画を策定し、2026年2月期末までの上場維持基準適合に向けた対応に計画を変更することといたしました。

2025年2月末日時点における計画の進捗状況等について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2025年2月末日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準の適合状況は、その推移を含め下表のとおりとなっており、流通株式時価総額については基準に適合していません。当社は、「流通株式時価総額」について2026年2月末までに上場維持基準を充たすために、引き続き各種取り組みを進めてまいります。

		株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式
当社の 適合状況及び その推移	2021年6月30日 (移行基準日) 時点	931人	16,282単位	567,149千円	22.5%
	2023年2月28日 時点	1,502人	22,964単位	443,369千円	31.4%
	2024年2月29日 時点	1,354人	23,366単位	611,760千円	31.9%
	2025年2月28日 時点	1,400人	26,669単位	807,720千円	36.4%
上場維持基準		400人	2,000単位	1,000,000千円	25.0%
2025年2月28日時点の適合状況		適合	適合	不適合	適合
当初の計画に記載した計画期間		—	—	2025年2月末	—
変更後の計画期間		—	—	2026年2月末	—

※ 当社の適合状況につきましては、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況をもとに算出を行ったものです。

## 2. 上場基準の適合に向けた取り組みの実施状況及び評価

### ①中長期経営計画の実行

当社は、中期経営計画「CORREC Innovation 2029」を達成するため、エネルギー事業においては、販売地域の拡大及び販売から設置まで一気通貫で対応できる体制を構築、アウトソーシング事業においては、自社商材の開発・他社商材の拡張、メディアプラットフォーム事業においては、新規メディアの開発及び不採算メディアの構造改革をこれまで実施してきました。今後も中期経営計画の達成に向けて、企業価値向上に資する各種施策を実行していきたいと考えております。

### ②持株会社体制によるグループ経営

当社は、2024年9月1日から、経営管理と事業執行を分離することで各事業ポートフォリオの成長を後押しするため、グループ経営に移行しました。当社は持株会社として経営の管理・監督・当社グループの持続的成長、経営戦略の企画立案を行います。また、子会社である株式会社C-clamp、株式会社Aoiはエネルギー事業、株式会社ノイアット、株式会社あんしんサポート、Cocoxia株式会社はアウトソーシング事業、株式会社サンジュウナナド、株式会社メルセンヌはメディアプラットフォーム事業を担い、企業価値向上に努めます。

### ③資本政策

当社の利益配分につきましては、投資家の皆様に適切に利益を還元すべく、配当方針に関しては、純資産配当率（DOE）5%水準を目標とした安定配当を示しております。2025年2月期における期末配当は、前年と比較し1円増加の1株あたり8円を予定しております。今後も中期経営計画に基づく、資本政策を行ってまいります。

### ④IR活動の推進

当社は、フェアディスクロージャーの精神に基づき、適時・適切な情報発信の強化に努め、且つ株主・投資家の皆様の満足度向上につながる、以下の取り組みを進めてまいります。

- 個人投資家を対象とした四半期決算説明会の定期開催
- 機関投資家との面談
- 広報・PRを含めた総合的な情報開示の強化
- SNS（Xやnote等）を活用した迅速かつオープンな広報活動
- トップによるメディア出演を通じたメッセージの発信
- 外部デジタル媒体を活用した情報発信力の強化

### ⑤SDGs・ESGへの取り組み

当社グループは、パーパスである「情報コミュニケーションに感性と体温を。」のもと、AIやIT技術の急速な進展により希薄化しがちな人と人とのつながりを再構築し、誰もが変化を愉しめる社会の実現を目指しております。当社グループは、サステナビリティに関する社会課題への対応を企業の重要な使命と捉え、ESG推進部を中心に対処を進めております。当社の具体的な取り組み内容については、当社ホームページにて開示しております。

### 3. 上場維持基準の適合に向けた今後の課題と取り組み内容

当社は、2025年2月末時点で「流通株式時価総額」の上場維持基準を充たしておりません。当社は「持続的な成長と中長期的な企業価値の向上」が当初の計画のとおり引き続き課題であると認識しており、企業価値を向上させるため、2024年4月12日に策定した中期経営計画「CORREC Innovation 2029」を推進していくことが企業価値向上に繋がると認識しており、変更後の計画期間までに上場維持基準を達成していくことを目指してまいります。

以上